

京都経済センター（中小企業応援センター）における  
感染防止の徹底について

令和2年4月7日

公益財団法人 京都産業21

4月6日（月）に当財団が管理する京都経済センター（中小企業応援センター）に入居する（一社）京都知恵産業の森の関係者が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。（当該団体の執務室及び同団体管理の交流スペース「KOIN」は4月7日（火）から4月20日（月）まで自主的に閉鎖）

当財団におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に対して、会議室のドアノブや電話受話器の消毒、アルコール消毒液の廊下等への設置を行っているところですが、4月1日からビル管理組合と連携してドアノブ及び階段手摺、エレベーターの押しボタンなど、建物の共有部分の消毒強化を行っていたところでもあります。

この度の入居団体の感染者発生を受け、本日中に同団体の執務室及び同団体が管理しているKOINのほか共有廊下やエントランス・受付窓口などの消毒を行っているところです。

今後さらに、入居団体等の感染防止の取組強化をお願いするとともに、入居団体・会議室ご利用者の意向を踏まえながらドアノブや電話受話器の消毒、アルコール消毒液の設置等のエリア拡大など、感染防止の徹底に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。